

課題研究の成果発表

津山商高で3年生73人

津山商高(津山市山北)で23日、本年度の課題研究発表会が開か

れ、3年生73人が昨年4月から取り組んできた



1年間の課題研究の成果を発表する生徒

た学習の成果を報告した。

必修科目の課題研究は、検定取得や企業研究、財務諸表分析など

12講座から選択し、週2時間の授業を実施している。

観賞用ニシキゴイを養殖した「ベンチャービジネス」の生徒は、昨年12

月に行ったシンガポールでの販売実習について説明。現地では、コイが風水のラッキーアイテムとされ、1匹1万8千円の高値がついたエピソードを披露した。船引麻菜さん(17)は「英語でPRするのは大変だったが、お互い助け合いながら完売できた」と話した。

商店街と連携し、市中心部の活性化を目指した活動もあり、ホームページの制作やアーケード街で地元産野菜を販売する「T.S.U.S.H.Oふれっしゅまーけつ」などが紹介された。(竹久祐樹)